



検査科のつぶやき

第29号
2013年 1月

検査科のつぶやき、第29回！！今回は **窒息事故** のお話です。

あけましておめでとうございます。
今年も宜しくお願いいたします。

いよいよ新年の始まりです。

お正月はゆっくりお過ごしいただけましたか？

ところが...

お餅を食べて、喉に詰らせる事故は後を絶ちません。

毎年12月から1月にかけて、餅などによる窒息事故が多くなります。
東京では、平成19年から平成23年までの5年間に、604人が救急搬送されています。

予防の為に

- 餅は小さく切って、食べやすい大きさにする。
- 急がずに、ゆっくりと噛み、飲み込む。
- 要介護者に食べさせる際は、横になった状態やおむけに寝た状態では食べさせない。
- 乳幼児や高齢者と一緒のときは、注意を払う。
- いざという時に備え、**応急手当の方法**を良く理解しておく。

応急手当の方法

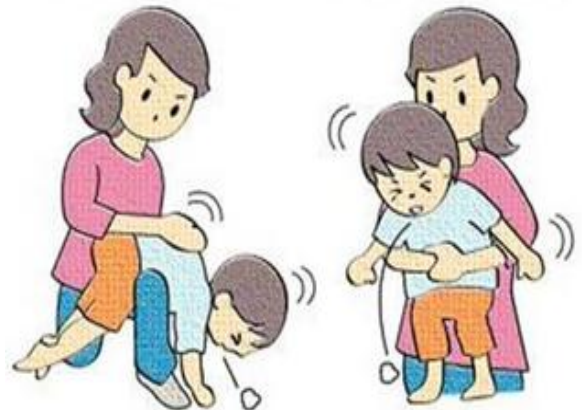
大人



乳児、小児

背部叩打法

ハイムリッチ法



処置をして異物が出ない時は救急車を呼んでください！！



今年も
健康に気をつけ
明るく過ごしましょう。



検査ご希望の方はお気軽に外来受診時にお申し出ください！！

検査科